

令和6年4月18日

「2023年度版（2022年度実績分）健康スコアリングレポート」の送付について

日本健康会議、厚生労働省、経済産業省が連携し、健康保険組合の加入者の特定健診・特定保健指導の実施状況、健康状況、生活習慣病のリスク等を2022年度のデータに基づいて見える化した「2023年度版健康スコアリングレポート」が厚生労働省から送付されましたので、お知らせします。

記

1 健康スコアリングレポート

(1) 経営者宛要請文 ([別添1](#))

(2) 健康スコアリングレポート ([別添2](#))

特定健診・特定保健指導の実施状況、生活習慣病リスク保有者の割合や適正な生活習慣を有する者の割合などが記載されています。

(3) 参考資料 ([別添3](#))

健康スコアリングレポートの参考資料として、各項目に関する被保険者・被扶養者別、男女別、年代別等のデータを掲載したものです。

(4) 活用ガイドライン ([別添4](#))

健康スコアリングレポートの目的、見方及び活用方法等を掲載したものです。

(5) 活用チェックリスト ([別添5](#))

健康スコアリングレポートをきっかけに保険者（健康保険組合）と事業主とのコラボヘルスを推進するにあたっての進め方の一例です。

2 健康スコアリングレポートの昨年度からの変更点

(1) 「健康状況」と「生活習慣」について、基準年度（2019年度実績分）と比較した経年変化の状況が追加

※詳細については、健康スコアリング活用ガイドライン（P7・8）を参照してください。

(2) 後発医薬品の使用割合の追加

※詳細については、健康スコアリング活用ガイドライン（P10）を参照してください。